

令和元年度

事業報告書

株式会社オールケアライフ

豊中市立たちばな園

令和元年度事業報告書

【 目次 】

- I : 管理運営業務の実施状況
- II : 利用状況
- III : 管理運営業務に係る経費の収支状況
- IV : 安全管理対策の状況
- V : 設備の状況
- VI : 設備の改造
- VII : 自主事業の実施状況及び経費の収支状況
- VIII : 利用者アンケート結果

I : 管理運営業務の実施状況

名称	豊中市立たちばな園
所在地	大阪府豊中市立花町三丁目 10 番 5 号
電話番号	06-6853-1324
Fax 番号	06-6853-4702
事業開始	平成 29 年 4 月 1 日
事業所番号	2714002850

1 : 運営・体制について

指定管理者として、平成 29 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの 5 年間運営する。

(1) 人員体制

指定管理要件 1.26 : 1

(利用者 1.26 名に対し職員(生活支援員、看護職員、PT、OT) 1 名の配置)

*職員体制(令和 2 年 3 月 31 日 現在)

管理者(常勤・サービス管理責任者兼務)	1 名
サービス管理責任者(常勤・管理者兼務)	1 名
看護職員(常勤)	5 名(内 1 名は派遣看護師)
看護職員(非常勤)	5 名
嘱託医(非常勤)	1 名
理学療法士(非常勤)	4 名
作業療法士(非常勤)	1 名
生活支援員(常勤・内 5 名運転手兼務)	13 名
生活支援員(非常勤)	2 名
運転手(常勤・生活支援員兼務)	4 名
事務員(常勤)	1 名
清掃員(非常勤)	2 名(内 1 名は障害者雇用)

(2) 運営日・運営時間

月曜日から金曜日 - 9 : 00 ~ 16 : 00

(休館日 - 土曜日、日曜日、1 / 1 ~ 1 / 3)

(3) 通常サービスを提供するエリア

豊中市全域

対象者 - 豊中市在住で重症心身障害の方

(4) 送迎サービス

豊中市内全域

(ドア to ドア 送迎)

(5) 食事提供（外部委託業者：淀川食品株式会社）

① 体制

栄養士 1 名、調理師 2 名

② 調理内容

利用者の健康に配慮し、衛生的で安全な給食を提供

季節に応じたメニューや行事食を提供

刻み食、ミキサー食、ペースト食等の対応

特別食（腎臓食・糖尿食等）の対応

(6) 利用料金

利用料	厚生労働大臣が定める基準額
食材費	¥270/1食
入浴代	¥400/1回
創作活動等費	利用日数に応じて換算
	¥100/週 1 日
	¥200/週 2 日
	¥300/週 3 日
	¥400/週 4 日
	¥500/週 5 日

2：サービス提供の内容

- 相談及び援助： 相談、助言、援助
- 訓練： 機能訓練、日常生活動作訓練、社会適応訓練、作業訓練
- 介護： 入浴、排せつ、食事等全般
- 訪問支援： 心身状態の変化により利用日から5日以上欠席が続いた場合、訪問し相談助言を行う
- 健康管理： 健康管理、記録、関係医療機関との連絡調整、健康保持
- 創作活動： 創作的な活動全般
- 送迎サービス： 自宅と施設間の安全確保を行い送迎

3：1日のスケジュール

- 8：45～ 送迎車出発 順次利用者宅へ
- 9：30～ 順次 迎車到着
バイタルチェック・水分補給
順次 入浴（昼食中及び午後も稼働）
随時 排泄
日中活動（日常生活動作訓練、創作的活動、リラクゼーション、機能訓練、作業訓練等）
- 11：45～ 配膳・検食実施（全館放送にて結果報告）
- 12：00～ 昼食
口腔ケア・食後排泄
- 13：30～ レクリエーション、グループ活動
日中活動（午前同様）
- 14：00～ 順次 帰宅準備・帰宅前排泄
- 15：00～ 送迎車出発 順次利用者宅へ
- 16：30 全利用者退所

4：職員研修実施状況

別紙Ⅰ 参照

定例職員研修・会議

- 1回/月 経営企画実践会議（執行役員）
- 1回/月 運営会議（執行役員）
- 1回/月 幹部会議（執行役員・役職者）
- 1回/月 事業部会議（執行役員・役職者）
- 1回/月 北摂リーダー研修（執行役員・役職者・リーダー）
- 1回/月 安全管理委員会（執行役員・役職者・安全管理委員）
- 1回/月 ドライバーミーティング（執行役員・役職者・ドライバー）
- 1回/月（二日間） 新任研修（新入職者）
- 2回/月 全体ミーティング（正職員、パート職員 全員参加）

- 3/25～3/29 学卒新入社員研修

5：行事・イベント

別紙Ⅱ 参照

6：ボランティア来訪

- 語り部の会（1回/月）
- 外出企画（伊丹市立こども文化科学館 プラネタリウム観覧）
- 第3回 たちばなさんきゅ～フェスティバル（オールケアふれあい祭り）

7：広報活動

- 機関紙発行：日中活動の様子や行事の様子を定期的に発行
- ホームページ：活動状況報告

8：その他

- 地域交流：第3回 たちばなさんきゅ〜フェスティバル（オールケアふれあい祭り）を実施し、豊中市社会福祉協議会や大阪府ボランティア協会等を通じて地域のボランティアの方に多数、ご協力頂くことができた。
また、豊中市立箕輪小学校の学習発表会等に於いても交流することができたり、地域の中学校から職場体験学習としても、5名の中学生がたちばな園に来てくれて、障害福祉について学んでもらえる機会となった。
- 関係機関との連携：相談支援事業所を始め、医療機関、他事業所とケース会議等を通じて連携を図ることができた。
- 見学来訪：大阪府立箕面支援学校 教員及び在校生とその保護者、豊中市内の障害福祉サービス事業所、箕面市障害福祉課職員等より見学希望があり対応した。

関係機関見学来訪状況

別紙 II 参照

II：利用状況

① 契約人数	38名（令和2年3月31日現在）
内 区分別契約人数	区分6 38名
	区分5他 0名
内 要 医療的ケア	25名

② 実績利用状況 別紙Ⅲ参照

Ⅲ：管理運営業務に係る経費の収支状況

別紙Ⅲ 及び 決算書 参照

IV : 安全管理対策の状況

1 : 自然災害

前年度は、6月に大阪北部地震、9月には台風21号の直撃があり、建物等への被害が発生している。今年度は、8月に台風発生による警報が発令された為、休園措置をとった。また、台風接近、ゲリラ豪雨、大雨による雨漏りが発生し、天井裏の開放による乾燥処置、表側から水分吸収のためシートを当て、カバーをして対応を行った。

2 : 安全管理委員会の実施

毎月1回、安全管理委員会を実施。今年度は主に、送迎中の安全管理、施設の防犯対策、について話し合った。

送迎ドライバーと、運転に関わる支援員を対象とし、福祉車両送迎ドライバー講習会に参加。送迎中の事故や緊急時対応マニュアルの見直し、車内温度、湿度の管理状況についても話し合いを持ち、温度計の設置や注意喚起の掲示等、車内環境整備を行った。また、見慣れないヘルパーなどに対して、利用者を誤ってお送りすることのないように、他事業所へのネームホルダーの所持をご家族よりお願いしてもらった。

防犯対策としては、警察署へ協力を依頼し、園内への不審者侵入対応訓練を行い、実際のさすまたの使い方や通報など指導を受けた。その後、協議の上、下記の物品を準備した。

- ① さすまた
- ② 催涙スプレー

また、2月には新型コロナウイルス対策についての共有を行い、感染予防に努めた。

3 : 事故報告 及び ヒヤリハット報告

令和元年度

事故報告 - 35件（当社の考え方として、「起こった」ことは全て事故と判断）

ヒヤリハット報告 - 62件

原因 - 確認する仕組みの不足、連携不足、注意力散漫 等

- 口頭での確認に加えて、目視確認ができるよう掲示する環境づくり
- チェックリストの見直し、追記
- 車中での体温管理のための室温計の購入 などの改善を行った

今後の取り組み

- ① ハインリッヒの法則 に学び、ヒヤリハット件数を伸ばす。
- ② ヒヤリハット は、周囲への優しさであるという認識をもつ。
- ③ ヒヤリハット は、改善提案であるという認識をもつ。
 - ① から③の視点を持って、改善提案が出せるような機会をもつ。

V : 設備の状況

- ① ストレッチャー型体重計の設置
- ② 指導室 2 のエアコン修理不可のため、新しく 2 台設置
- ③ 玄関自動ドア、劣化のため故障、修理済み
- ④ 豊中市所有送迎車両、利用者自宅前でリフト故障、点検依頼
- ⑤ 相談室エアコン故障 豊中市より余っている物を譲り受け、相談室と浴室に設置
- ⑥ 事務所側エアコンが作動せずエラー表示 修理
- ⑦ 豊中市所有送迎車両、朝からエンジンかからず、2 台バッテリー交換
- ⑧ 豊中市所有送迎車両、利用者送迎途中にエンスト、ロック解除不可、電気系統作動せず人力対応する 2 台オルタネーター交換
- ⑨ 園内蛍光灯本体の故障、現在もつかない箇所多数あり
- ⑩ 漏水調査で水漏れ発見、園内床を掘り起こしての水道管修理予定
- ⑪ 豊中市所有送迎車両、固定装置不具合あり 修理
- ⑫ 大阪ガス定期点検でガス漏れ発見 正門前ガス管バルブ修理

その他、【VI 1. 自然災害】に記載している

VI : 設備の改造

特になし

Ⅶ : 自主事業の実施状況及び経費の収支状況

オールケアふれあい祭り【第3回 たちばな さんきゅ〜フェスティバル】

今年度のふれあい祭り（たちばな さんきゅ〜フェスティバル）では、地域の方々からもボランティアによる弾き語りや、オールケアグループからのドラム出演、また本格的な屋台の食べ物が大好評であった。また、体験コーナーで試みた視線入力装置では、利用者の新たな一面を発見する場面があり、ご家族も大変喜ばれていた。その後も、iPad を使った日中の取り組みなどに繋がる試みとなった。天気も心配されたが、雨天に備えテントを準備し対策を行い、駅から離れていても無理なくボランティア参加していただけるように、送迎車を調整するなど工夫を行った。結果、一時的な雨模様にも対応することができて、晴天に恵まれ、お客さんが全然来ないんじゃないかと心配していたが、たくさんの方に来ていただくことができた。

【 令和元年度 たちばな さんきゅ〜フェスティバル収支 参照 】

Ⅷ : 利用者アンケート結果

アンケート配布 38名 - 回収 31名（回収率 約82%）

【 アンケート集計結果 参照 】